

# 外張り断熱工法

断熱厚50mm超～75mm以下 限定基準

## 1－6 縦胴縁仕様 各部の規定

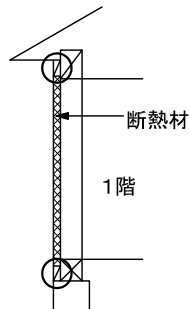
### 1)断熱材について

断熱材厚み	50mm超～75mm以下
断熱材種類	発泡系断熱材

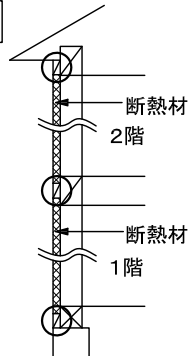
### 2)補助棧

#### ①設置箇所

1階建ての場合

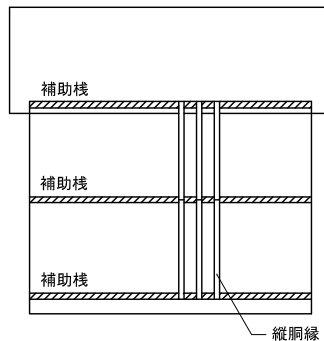


2階建ての場合

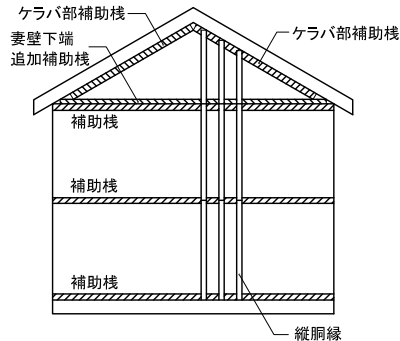


※寄棟および切妻桁側の設置箇所は上図および下図左を標準位置とします。

切妻妻側については、下図右のように、妻壁下端に補助棧を追加し、屋根ケラバに沿って補助棧を設置します。



桁側の壁

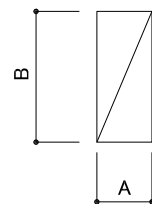


妻側の壁

### ②寸法

厚さ(A)	断熱材の厚さ(50mm超～75mm)
幅 (B)	90mm以上 (妻壁下端に追加する補助棧は、60mm以上)

(例) 断熱材厚60mmの場合 A:60mm B:90mm以上  
断熱材厚70mmの場合 A:70mm B:90mm以上



### ③留付ビス

胴縁留付ビスと同じビスを使用(留付間隔は胴縁ピッチ以下)。

※ビスについては、3)胴縁の項目をご参照ください。